

コード	10202
作成年度	21 年度

基本事業評価表

基本事業名称	交流ネットワークの形成
--------	-------------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	しまの交流ネットワークづくり

課コード	108		関係課名					
主管課名	まちづくり推進課							
基 本 事 業 の 目 的								
国内の地域や学校、団体などの相互交流の体制づくりや、ふるさと会員制度等を導入、また出身者や縁故者などを通じた多様な交流ネットワークの形成を図ることを目的とする。								
基 本 事 業 の 成 果								
成果指標名称 1			イベント参加回数		成果指標名称 2			
成果指標の積算根拠			計画イベント開催数		成果指標の積算根拠			
目標達成年度			各年度		目標達成年度			
目標達成数値			2		目標達成数値			
年 度			H17	H18	H19	H20	H21	
成 果 指 標1	目 標 A	単 位	数	2	2	2	2	2
	実績 B		数	2	2	2	2	
	達成率 B／A		%	100.0	100.0	100.0	100.0	
成 果 指 標2	目 標 A	単 位						
	実績 B							
	達成率 B／A		%					
1次評価	現状	離島振興法関係事業費でイベントに参加し町のPR、都市との交流事業において、観光振興及び体験交流等地域資源の情報発信を県と一体となって取り組んでいる。また平成20年度から長崎県立大学と協定を結び、大学の持つ専門知識などを活かして本町の地域づくりや施策に反映させることを目的として協定事業に取り組んでいる。						
	課題	東京・大阪において全国の離島が共同で行う情報発信イベントで町のPRを行っているが、本町の魅力を十分に発信できるようPR内容の充実を図っていく必要がある。						
	改善	長崎県立大学や町人会及び各課との連携をとりながら、本町の特産物や自然・歴史・文化など映像等を交えながら効果的な情報発信を行い、交流人口の拡大を図る。						
2次評価		町人会組織や新上五島町ふるさと応援団制度の拡充により都市部との交流ネットワークを構築し、町の観光、物産のPRを積極的に推進していくこと。						
住民等の意見								
町の対応								

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。